

Title	戦国楚簡研究関係HP紹介
Author(s)	湯浅, 邦弘
Citation	中国研究集刊. 2004, 36, p. 94-104
Version Type	VoR
URL	<a href="https://doi.org/10.18910/61100">https://doi.org/10.18910/61100</a>
rights	
Note	

*Osaka University Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

## 戦国楚簡研究関係HP紹介

湯浅 邦弘

出土資料は、研究方法や成果公開のあり方についても、大きな問題を提起している。

特に、近年公開が進んでいる戦国楚簡については、戦国時代の古文字で筆記されており、かつ分量が極めて膨大であることから、個人を単位とした従来型の研究には自ずから限界がある。また、次々と新資料が公開されるため、世界的な規模での即時的な情報の公開・交換も重要な意味を持ってきている。

こうした状況を承けて、インターネットを通じた情報の収集および公開が、俄に注目を浴びるようになった。

以下では、郭店楚簡・上博楚簡などの戦国楚簡、および戦国楚簡を含む出土資料研究に関する内外の主要なHP（ホームページ、サイト）を紹介する。

構成は、三部に分け、まず日本国内のHP、次に海外（中国・台湾）のHP、最後に、日本国内における出土資料関係研究および研究者の情報を知らするためのサイトを取り上げる。

HPのURLおよび内容は、2004年10月1日現在のものである。HPの特色は、「紙」媒体では得られない即時性にある。また、その内容を逐次更新できるという点も大きな魅力である。今、こうして執筆している間にも、HPの内容が更新され、あるいは新しいHPが誕生しているかもしれない。戦国楚簡の研究が、こうしたHPの更新や誕生とともに進展していくことを期待したい。

◆日本国内

戦国楚簡研究会（大阪大学中国哲学研究室HP内）

<http://www.let.osaka-u.ac.jp/chutetsu/sokankenkyukai/>

中国古代理想史の再検討 戦国楚簡研究会

# 戦国楚簡研究会

よみがえる諸子百家の時代 新出土資料の総合的研究

**戦国楚簡研究会**  
 戦国楚簡研究会は、中国の「諸子百家」の時代の新資料を公開し、中国古代理想史研究を推進することを目的とした研究会である。  
 現在、主要な研究テーマとして、「戦国楚簡の出土状況と研究の現状」、「戦国楚簡の出土状況と研究の現状」、「戦国楚簡の出土状況と研究の現状」などがある。また、「戦国楚簡の出土状況と研究の現状」などがある。

**新着情報**  
 ■2004.7 「戦国楚簡研究会」の設立と活動の現状  
 ■2004.6 「戦国楚簡研究会」の設立と活動の現状  
 ■2004.4 「人文學における古史研究と活動の現状」  
 ■2004.3 「戦国楚簡の出土状況と研究の現状」  
 ■2004.2 「戦国楚簡の出土状況と研究の現状」  
 ■2003.6 「戦国楚簡の出土状況と研究の現状」  
 ■2003.3 「戦国楚簡の出土状況と研究の現状」

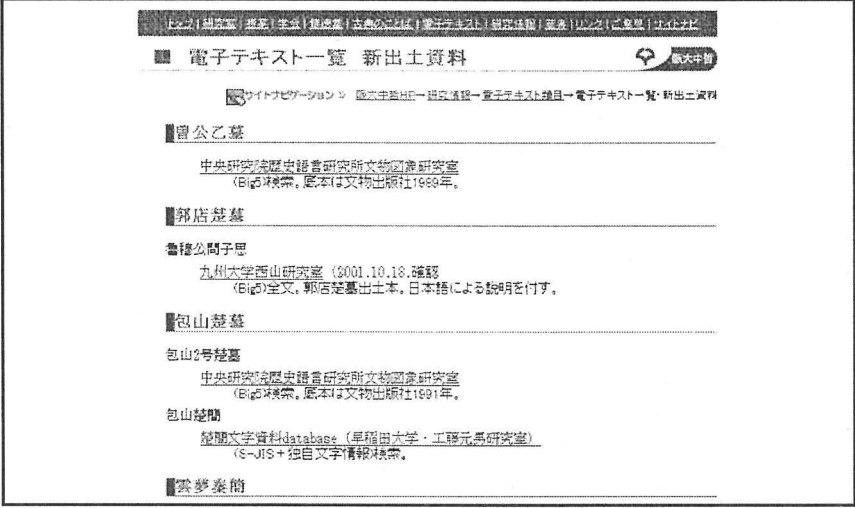
大阪大学  
 〒565-0871  
 大阪府 豊中市 南島山 1-1

戦国楚簡研究会のHP。事務局は大阪大学中国哲学研究室。阪大中哲HP内に、2004年6月に開設された。2004年3月に大阪大学で開催された国際シンポジウム「戦国楚簡と中国思想史研究」の概要をはじめ、「郭店楚簡紹介」「上博楚簡紹介」「書誌情報用語解説」「参考文献」「関係年表・地図」などの基礎情報を掲載する。

また、戦国楚簡研究会の内外における精力的な活動については、「活動履歴」「研究成果一覧」で紹介する。戦国楚簡を対象とする共同研究のHPとしては、日本初で、かつ現時点では唯一のサイトである。

## 大阪大学中国哲学研究室HPの電子テキスト一覧「新出土資料」

[http://www.let.osaka-u.ac.jp/chutetsu/lunwen/etxt\\_lst/00shin.html](http://www.let.osaka-u.ac.jp/chutetsu/lunwen/etxt_lst/00shin.html)




The screenshot shows a web page with a navigation bar at the top containing links for 'Home', 'Research', 'Publications', 'Electronic Texts', 'Research Reports', 'Inquiries', 'About Us', and 'Contact Us'. The main heading is '電子テキスト一覧 新出土資料' (Electronic Text List Newly Discovered Materials). Below this, there is a sub-heading '電子テキスト一覧 新出土資料' and a search icon. The page lists several items:

- 曹公乙墓**  
中央研究院歷史語言研究所文物園象研究室  
(Big5検索。原本は文物出版社1968年。)
- 郭店楚墓**  
魯禮公問子思  
九州大学西山研究室 (3001.10.18.確認)  
(Big5全文。郭店楚墓出土本。日本語による説明を付す。)
- 包山楚墓**  
包山2号楚墓  
中央研究院歷史語言研究所文物園象研究室  
(Big5検索。原本は文物出版社1991年。)
- 包山楚簡**  
殷周文字資料database (早稲田大学・工藤元高研究室)  
(CS-JIS+独自文字情報検索。)
- 雲夢秦簡**

大阪大学中国哲学研究室HP内のコンテンツ。阪大中哲HPでは、「電子テキスト一覧」として、電子テキストを提供しているサイトのリストを作成し、公開しているが、その中に「新出土資料」の部を設け、関係リストを掲載している。郭店楚簡や包山楚簡をはじめ、雲夢秦簡、馬王堆漢墓帛書、居延新漢簡、敦煌漢簡、さらには金文、石刻、印章なども包括している。

## 中国出土資料学会

<http://www.ricoh.co.jp/nct-messena/ACADEMIA/SHUTSUDO/index.html>



### 中国出土資料学会へようこそ

Last modified: 2004.6.29(index.html)

---

日本学術会議 <http://www.jsca.or.jp/>

---

#### 中国出土資料学会事務局

1998年4月1日より本会名称を  
「中国出土資料研究会」から  
「中国出土資料学会」 に変更いたしました。  
また、2004年4月1日より事務局が日本女子大学より、下記に移転しました。

〒113-0033  
東京都文京区本郷7-9-1  
東京大学 東洋文化研究所 平勢研究室気付  
中国出土資料学会 事務局  
電話 03-5841-5843 (直通)  
E-mail [shutsudo@hotmail.com](mailto:shutsudo@hotmail.com)


中国出土資料学会のHP。本学会は、1995年4月に設立された中国出土資料研究会を前身とする全国学会で、出土資料に関わる多様な分野の研究者が集うことにより、従来の枠組を越えた学際的な研究を進めることを目的としている。年数回の例会を開催し、会報および機関誌『中国出土資料研究』を刊行している。

このHPでは、主として、例会の情報を掲載しているが、事務局が持ち回りであるためか、記載が簡略で更新も遅く、出土資料自体の情報が少ない点もやや残念である。


## ◆海外

### 郭店楚簡資料庫(香港中文大學圖書館)

<http://bamboo.lib.cuhk.edu.hk/>



## 郭店楚簡

  
香港中文大學圖書館

### 郭店楚簡資料庫

**簡介**

◆ 郭店楚簡資料庫由香港中文大學圖書館與香港中文大學中國語言及文學系張光裕教授共同製作，並存放於國際網絡之萬維網內，主要為張光裕教授《郭店楚簡研究第一卷-文字編》乙書載錄之十六篇釋文修訂本，提供全文檢索。

◆ 《郭店楚簡研究》乃根據《郭店楚墓竹簡》乙書，對新出土之楚簡文字及內容作全面整理及研究。郭店楚簡一九九三年湖北荊門郭店出土，經整理之有字竹簡七百零三枚，另殘簡二十七枚，總字數計一二零七二文，竹簡年代屬戰國中期偏晚，內容包括《老子》、《太一生水》、《繡衣》、《魯穆公問子思》、《五行》、《尊德義》等十六篇，道家及儒家著作。

◆ 讀者如欲檢索郭店楚簡資料庫，可按竹簡編號、篇目名稱，或於內容項下輸入有關字詞，作全文檢索。

◆ 二零零一年十二月開始，本資料庫新增“郭店楚簡主要參考論著”檢索系統，讀者可於作者、書/篇目或出處項下，輸入欲查檢資料之關鍵詞，即可檢獲所需。今後如有新見書/篇目，敬請讀者們不勝榮幸，電子郵件：[alexcshun@cuhk.edu.hk](mailto:alexcshun@cuhk.edu.hk)，俾便日後續作增補。希望在群策群力的互動下，使本檢索系統更臻完備。

**系統要求**

- 中文視窗 65 或以上：由於資料庫部分 籀字 乃根據竹簡字形重新編製，故必須使用中文視窗才可安裝 造字檔區，然後檢索及查看該些 籀字；使用英文視窗則只能查看非籀字部分。
- 接駁電腦網絡及安裝適當之瀏覽器。如有疑問，請向電話專業人員查詢。

**版權**

資料庫版權為香港中文大學中國語言及文學系張光裕教授及香港中文大學圖書館所有，而發表言論則與湖北省博物館、漢簡整理委員會《千古絕唱》錄音帶，使用時務請認

郭店楚簡に関する研究サイト。香港中文大學中国語言及文學系の張光裕教授および香港中文大學圖書館の運営である。張光裕氏の『郭店楚簡研究』第一卷（文字編）の全内容、および郭店楚簡の主要参考論著を検索することができる。

郭店楚簡の検索では、全十六篇および残簡の釈文修訂稿について、竹簡番号、竹簡篇名、および任意の一字から全文検索ができる。これらの条件を組み合わせた絞り込み検索も可能で、郭店楚簡の用例を検討する際には極めて有用である。例えば、「竹簡内容」に「仁&義」（「仁」と「義」が同時に登場する用例）を入れると計 23 例が検出される。

# 簡帛研究

<http://www.jianbo.org/> <http://www.bamboosilk.org/>



簡帛書などの出土資料研究に関する総合サイト。1998年に郭店楚簡が公開され、出土資料の研究が本格化したのを承けて、2000年に「簡帛研究」网站 ([www.bamboosilk.org](http://www.bamboosilk.org))として公開された。2003年8月現在で、アクセス数は14万件に達し、このサイト上で発表された研究論文や文章は850余篇にのぼるといふ。

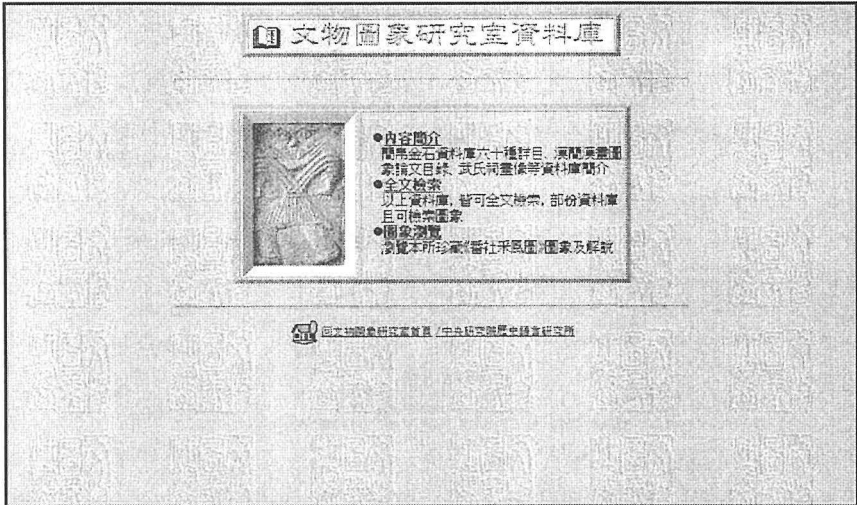
このHPは、哈佛燕京学社の協力を得、2003年9月からは、楚簡研究の一つの拠点である湖北省の武漢大学の中国伝統文化研究センターが中心となって運営している。

単に論考の目録を掲載するのではなく、論考の本文自体を掲載し、しかも、その更新頻度が極めて高い点に特色を有する。中には、紙媒体では発表されず、本HP上のみで公開している論考もある。人文系の研究分野では、プライオリティや著作権の意識が、印刷された「紙」にあるのに対して、本HPは、そうした旧来の研究発表スタイルに革新を起こしつつある。

情報量も膨大で、有用なサイトであるが、日本人の研究が視野に入っていない点は惜まれる。また、一旦HPに掲載した論考が、後に訂正されたり削除されたりした場合、プライオリティや著作権はどうなるのか、という点について少し議論が必要であるように思われる。

## 文物図象研究資料庫

<http://saturn.ihp.sinica.edu.tw/~wenwu/ww.htm>



台湾の中央研究院歴史語言研究所文物図象研究室の運営するHP。竹簡・木牘・帛書・金石など約60種の文字資料を検索できる。新出土資料では、馬王堆漢墓帛書、郭店楚簡なども含まれる。「全文検索」では、資料名、任意の文字から検索できる。

資料名はプルダウンメニューとなっており、例えば、「簡帛金石資料庫—全文」にしておくと、簡牘帛書金石の各資料を横断した検索ができる。検索方法は、「&」(and)「|」(or)「!」(not)など、柔軟な組み合わせが可能である。



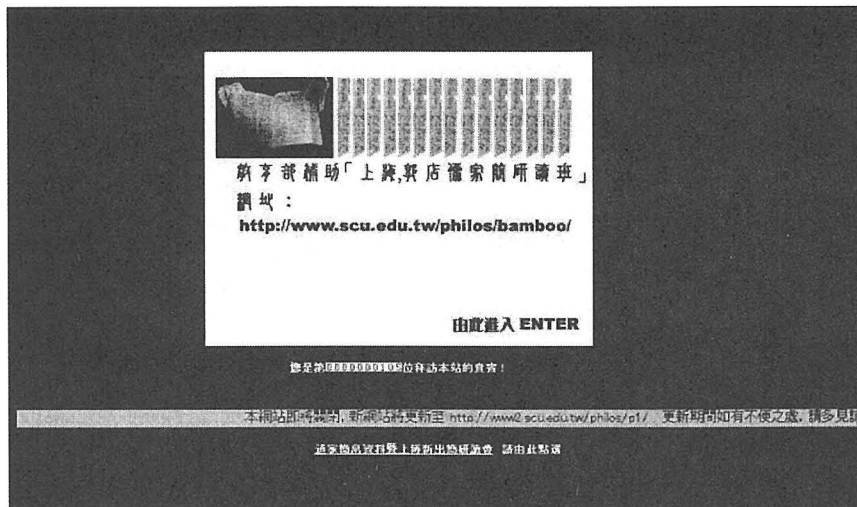


中国の四川大学哲学系中国哲学研究室の運営するHP。「儒学」を主題とし、「孔孟之道：儒家文化総論」「性情之思：儒家心学研究」「礼義之維：儒家倫理政治」など、多くの項目から成り、また、「中西之交：儒家之与西学」「古今之变：儒学与现代」など、世界的視点、現代的視点から編成されている点に特色がある。

出土資料関係としては、「儒家簡帛研究专题」の項目があり、注目される。上記の「簡帛研究」同様、関係論考の本文を掲載し、更新も比較的早いだが、「簡帛研究」に比べれば掲載点数は少なく、また論考も「儒学」関係に限定されている。

## 上海・郭店儒家簡研読会

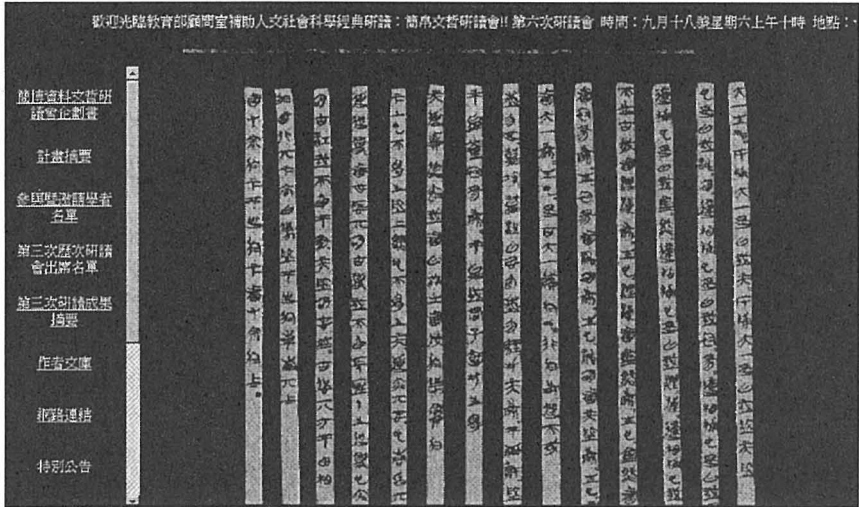
<http://www.scu.edu.tw/philos/bamboo/>



台湾の上海・郭店儒家簡研読会のHP。台湾教育部の支援を得て、台湾大学、中央研究院、輔仁大学、東呉大学など、台湾の主要大学・機関の研究者による「研読会」が組織され、郭店楚簡および上博楚簡の内、特に儒家系文献に関する共同研究の成果が本HPに逐次掲載されている。現在、第十次までの概要が掲載されているが、中文・英文を同比率で掲載する点は、楚簡研究の世界的展開を志向するものとして評価できる。

# 道家簡帛資料暨上博新出簡研読会

<http://www2.scu.edu.tw/philos/p1/>



台湾の道家簡帛資料・上博新出簡研読会のHP。「上海・郭店儒家簡研讀會」、「簡帛道家資料與新出土文獻研讀會」の精神を継承して現在進められている共同研究の概要を掲載する。主な研究対象は、馬王堆漢墓帛書、郭店楚墓竹簡、上海博物館藏戰国楚竹書である。

研究会の構成員については、個別に既発表の関係論文を画像ファイルとして公開しているが、リンク切れが多いのが惜まれる。

◆日本国内における出土資料関係研究及び研究者の情報

Read (研究開発支援総合ディレクトリ)  
〈独立行政法人科学技術振興機構(JST)〉

<http://read.jst.go.jp/>



日本国内の大学・公的研究機関等に関する機関情報、研究者情報、研究課題情報、研究資源情報を網羅的に収集・提供しているサイト。1998年8月1日開設。「研究機関」「研究者」「研究課題」「研究資源」の4つのディレクトリからなり、誰でも自由に検索ができる。本サイトで提供している情報は、各研究者・研究機関に毎年調査票を送り、その回答を基に逐次更新している。

例えば、「研究者」および「研究課題」の複合検索で、キーワードに「中国哲学」を入れると393件、「郭店楚簡」を入れると22件がヒットする。その他の組み合わせ検索も柔軟にでき、日本国内の研究者の活動を知るには有用である。ただ、調査票に対する回答は任意なので、回答を怠っている研究者の情報は反映されない。